

「デジタルコードレス電話の無線局の高度化に関する技術的条件」 に関する検討の進め方

「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」（諮問第2009号）のうち、「デジタルコードレス電話の無線局の高度化に係る技術的条件」に関し、以下のとおり調査を進めることとする。

1 検討対象システム及び調査事項

デジタルコードレス電話の無線局の高度化に係る技術的条件を策定するため、現在の利用環境や新たな利用ニーズを踏まえて以下の事項を調査・検討する。

- (1) 公衆PHSが利用している周波数帯等に拡張する際におけるデジタルコードレス電話との周波数共用条件の検討を行う。
- (2) 新たな周波数共用条件を踏まえ、周波数配置の最適化条件の検討を行う。
- (3) その他、現在の利用状況や将来の需要動向を踏まえ、必要に応じて既存無線システムの技術的条件の見直しについて検討を行う。

2 検討スケジュール

別紙1のとおり。

3 その他

本件の検討事項について、委員会が調査研究のために必要とする情報を収集し、委員会の検討を促進させるために別紙2の運営方針で、「デジタルコードレス電話作業班」を設置することとする。

なお、必要に応じて、関係者をオブザーバーとして参加させることとする。

今後のスケジュール

年月	分科会・委員会	作業班
平成31年 4月	4/11 委員会 ・検討開始（作業班の設置等） 4/26 分科会 ・検討開始報告	
5月		5/30 第1回作業班 ・調査検討事項・進め方の確認 ・共用方策の概要
6月 ～ 8月		↓ (適宜開催) ・周波数共用条件の検討 ・技術的条件の検討
9月	委員会 ・委員会報告案最終とりまとめの検討 ・意見募集の実施 (募集期間一箇月) ↓	
10月	委員会 ・委員会報告案最終とりまとめの検討 等	
11月	分科会 ・答申審議（予定）	

デジタルコードレス電話作業班運営方針

1 作業班の構成

- (1) 作業班は、陸上無線通信委員会（以下「委員会」という。）主査から指名された者により構成される。
- (2) 作業班主任は、委員会主査から指名された者がこれに当たる。
- (3) 作業班に主任代理を置くことができ、主任から指名された者がこれに当たる。

2 作業班の運営

- (1) 主任は、作業班の調査研究及び議事を掌握する。
- (2) 主任代理は、主任不在の時、その職務を代行する。
- (3) 作業班の会議は、主任が招集する。
- (4) 主任は、作業班の会議を招集する時は、構成員にあらかじめ日時、場所及び議題を通知する。
- (5) 主任は、構成員に調査研究の協力を求めることができる。
- (6) 主任は、必要があると認める時は、作業班に、必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ又は説明させることができる。
- (7) その他、作業班の運営については、主任が定めるところによる。

以上

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会
デジタルコードレス電話作業班 構成員 名簿

(主任及び主任代理以外、50音順)

	氏名	現職
主任	杉山 隆利	工学院大学 情報学部 情報通信工学科 教授
主任代理	阪口 啓	東京工業大学 工学院 教授
	伊藤 泰成	KDDI株式会社 技術企画本部 電波部 管理グループ マネージャー
	大谷 満	XGPフォーラム TWG AdHoc22 SWG 議長
	金子 雅彦	沖電気工業株式会社 情報通信事業本部 IoTプラットフォーム事業部 スマートコミュニケーション開発部 担当部長
	上村 治	ソフトバンク株式会社 電波企画室 室長
	酒井 浩	NECプラットフォームズ株式会社 ネットワークプロダクツ事業部 マネージャー
	標 淳也	富士通株式会社 ネットワークサービス事業本部 プロダクト企画開発事業部 テレフォニーネット企画・技術部 主任技師
	白石 和久	パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社 パブリックシステム事業本部 システム開発本部 係長
	武久 吉博	DECTフォーラム ジャパンワーキンググループ
	近 義起	XGPフォーラム Executive Technical Advisor
	則武 潔	一般社団法人全国陸上無線協会 企画調査部 部長
	前田 規行	株式会社NTTドコモ 電波部 電波技術担当課長
	森川 和彦	DECTフォーラム ジャパンワーキンググループ 代表
	森 睦巳	一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター 認証・試験事業本部 技適認証第二部長
	山下 朋人	一般社団法人電波産業会 研究開発本部 移動通信グループ 主任研究員